

## ■ 平成29年8月28日 産業基盤強化推進特別委員会県内調査

### 1 株式会社<sup>まほ</sup>真秀コールド・フーズ（五條市）

【調査目的】企業立地の事例について

【調査概要】工場の概要について説明を受け、質疑応答、施設見学を実施

#### <説明の概要>

##### ●会社概要

- ・2015年5月設立、2016年4月工場着工、2017年3月竣工。
- ・業務内容：冷凍米飯の製造・販売。
- ・工場面積5,740㎡、敷地面積15,983㎡。
- ・従業員約50名（うちパート20名）
- ・交通アクセス 京奈和自動車道五條北ICから1km

##### ●事業概要

- ・[生産設備] 炒飯ライン 1.5トン/時間（約6,500食）  
おにぎりライン 0.3トン/時間（約3,000個）
- ・[冷蔵庫棟] 3,200トン、移動ラック型ドッグシェルター5基
- ・[生産商品] ①ピラフ、炒飯関係、②焼きおにぎり、海苔巻きおにぎり  
初年度生産予定量3,000トン

##### ●冷凍米飯事業について

- ・冷凍米飯の歴史と現状

1970年代から商品開発、一般小売用として販売。2010年頃より家庭用・業務用が普及。2016年冷凍食品の国内生産量は155万4千トンで過去最高を記録。

米飯類全体（炒飯、ピラフ、おにぎり）で112.5%と生産量は伸びている。

- ・生産分野におけるコンセプト

女性の社会進出、核家族化により、安定的な成長分野へ。

地域農林水産物食材を活用した米飯食品開発等の取り組み

- ・事業の貢献

川上の原料、生産、調達から加工、販売を行い、川下に至る各段階で事業を展開。

品質や美味しさを追求し、幅広い分野からのニーズに対応。

地元の雇用促進に貢献。

#### 【質疑応答】

Q：立地にあたって、京奈和自動車道が開通して、利便性という面もあったのか。

A：配送関係が、関東、中部、関西なので、大阪から来るとどうしても高速を通らないといけない。名古屋方面からであれば、京奈和自動車道、西名阪道を通るとほとんど高速道路の料金がかからず、コストが下げられる、というメリットがある。



## 2 京奈和自動車道大和御所道路 御所南パーキングエリア（御所市）

【調査目的】京奈和自動車道の事業進捗について

【調査概要】京奈和自動車道の事業進捗について説明を受け、質疑応答を実施

### <説明の概要>

#### ●京奈和自動車道の進捗状況

- ・整備状況（平成29年）  
全体整備率は約73%。  
奈良県は、計画延長48kmに対して、供用延長31kmで、整備率65%。
- ・平成29年8月19日、御所南IC～五條北IC間7.2kmが開通。
- ・事業中の橿原北IC～橿原高田IC間4.4kmが完成すると、郡山下ツ道JCTから7.5kmがつながる。
- ・郡山下ツ道JCTから奈良IC間6.3kmは用地買収中。  
奈良ICから木津IC間6.1kmは未事業化。

#### ●御所南パーキングエリアについて

- ・京奈和自動車道での県内初のパーキングエリア。
- ・駐車台数86台、うち大型車30台。
- ・本線から下りる駐車場と、一般道から進入できる駐車場がある。
- ・駐車場、トイレは24時間利用可能。
- ・パーキングエリア内情報棟は、奈良県南東部の玄関口として情報発信する施設として整備されている。道路の混雑状況などを確認できるモニターを設置している。
- ・情報棟に隣接して、御所市が整備している地域振興施設は、平成29年秋にオープンする。

#### ●京奈和自動車道整備に伴う効果

- ・交流促進、企業立地、観光振興など、京奈和自動車道周辺地域の活性化に貢献。
- ・企業立地件数 32件（平成28年） <全国第12位>
- ・平成18年以降、新規企業立地件数は、毎年20件以上増加している。

